



#### 理解深める効用

▽…「物理現象のデータがしっかりしていると人間の動きも想像しやすい」と強調するのは、東

電力福島第一原子力発電所の事故を描いた2012年9月刊のフィクション『小説FUKUSHIMA』の著者でもある。「実は非常にノンフィクションに



丸山さん 近い内容」と明かす。▽…その上で「専門的な文章ではなく、東日本大震災を分かりやすい文章で書くことで、人々の理解を助ける書籍も必要」とフィクションの必要性も説く。

北大学流体力学研究所教授の丸山重直さん。宮城県図書館主催の「小松左京が遺したもの」震災の記憶・未来へのことは「での一コマ。」

▽…丸山さんは、東京

(仙台)